

矢作川流域圏懇談会 公開講座

# 豊かな海の栄養源

## ～きれいな海は豊かな海か？～

みなさんはどんな海がきれいだと思いますか？  
きれいな海は生き物が育ちやすいと思いますか？

田畑で農作物が豊かに育つには、窒素やリン肥料が必要なように、  
海においても多くの生き物が豊かに育つには、窒素やリンなどの栄養分が必要です。

ところが近年、海の栄養分がだんだん減っています。

このため、アサリやハマグリが育たなくなり、皆さんが大好きな潮干狩りができない海岸が  
日本の各地で多くなっています。今回は法改正を行った瀬戸内海の実施計画をご紹介します。

果たして、きれいな海は豊かな海なのでしょうか？

本講座では、京都大学名誉教授の藤原氏を講師にお招きし、瀬戸内海の実施計画について  
お話しいたします。この機会に是非、海の栄養不足について考えてみてください。

講師 **藤原 建紀 氏**

京都大学名誉教授

令和4年 **8月20日(土)** 15:00～17:00

開催方法

ZOOMによるオンライン開催 定員500名  
土木学会CPD認定プログラム

参加  
無料

申込  
方法

①氏名 ②メールアドレス ③お住まいの市区町村を必ず明記のうえお申込みください。

お申込みいただいた方に講座で使用する Zoom の URL をお知らせします。

申込期限：8月18日(水) 17:00 まで

専用フォーム二次元コード



専用フォームURL [https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_sDNEe1h6TFSXMWEQrChUsw](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_sDNEe1h6TFSXMWEQrChUsw)

主催 矢作川流域圏懇談会

後援 公益社団法人 土木学会中部支部

お問合せ先

運営業務受託者：アジア航測株式会社 筒井

E-mail : chr.tsutsui@ajiko.co.jp

TEL : 070-4926-9073 (受付時間 10:00 ~ 17:00)

## ■講師プロフィール

**藤原 建紀 氏** 京都大学名誉教授

岡山市出身。西大寺中3年の時、神戸市に移った。  
大阪大理学部を経て同大大学院修了。通産省工業技術院(現・国立研究開発法人産業技術総合研究所)に入り、呉市にあった中国工業技術試験所で、瀬戸内海の水の流れ、工場排水の広がり方などの研究に携わった。  
1992年、京都大農学部助教授に転身。2003年から教授、13年から名誉教授。  
大津市在住。



## ■プログラム

15:00~15:05 第一部 開会挨拶

15:05~15:15 趣旨説明

15:15~16:15 第二部 基調講演 講師:藤原建紀氏

一潮干狩りのできる「きれいで豊かな海」の再生に向けて一

16:15~16:55 第三部 パネルディスカッション

16:55~17:00 第四部 閉会挨拶

### ※CPD について

本公開講座はCPD(土木学会)にご登録いただくことが可能です。CPDをご希望の方は、講座終了時のアンケートにて100字以上の所見(学びや気づき)を記載してください。記載していただいた方に、後日受講証明書を送付いたします。なお、講座終了後1週間以内にアンケートの回答が無い場合は、受講証明書は発行いたし兼ねますのでご注意ください。また、土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。他団体が運営するCPD制度に関する内容については回答いたし兼ねます。

## 矢作川流域圏懇談会とは？

矢作川流域圏懇談会は、山部会・川部会・海部会・市民部会で構成され、河川管理者だけでは解決できない課題に対して、流域一体となって取り組み、互いに連携し、いい川づくりと調和のとれた流域圏全体の発展につながるための組織です。“流域は一つ、運命共同体”という共通認識のもと、治水、利水、環境、総合土砂管理、維持管理などの課題に対し、民・学・官の連携・協働で取り組みを行っています。

### 「海部会」からのメッセージ

本公開講座は、「海部会」が主体となって企画することになりました。海の栄養不足がもたらす魚介類への影響について、流域の問題として皆さんで考えたいという思いからこの公開講座を開催することにしました。全国各地の流域でも同じような課題を抱えているのではないのでしょうか。是非、私たちと一緒に考えてみませんか？ 多くの皆さまのご参加をお待ちしております。



### 矢作川流域圏懇談会ホームページ



カメラをかざして QR コードを読み取ると、矢作川流域圏懇談会の HP にアクセスすることができます。読み取れない方は、以下の URL から、もしくは「矢作川流域圏懇談会」で検索をお願いいたします。

<http://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/kaigi/yahagigawa/ryuiki-kondan/>



矢作川流域のゆるキャラ  
**はぎぼう**

はぎぼうは、カエルの手とアユの口、ヒレをもつイノシシの子(うりぼう)。

矢作川流域にすむ陸生、両生、水生の生き物を組み合わせ、流域の自然の豊かさを表しています。背中の模様は「川」の字。ふだんはぼーっとしているけれど、矢作川のこととなると鼻息をフンフンさせながら熱く語る矢作川オタクです。